

報道関係者各位

## 北海道米の価値と未来を考える講演会、6月19日開催

### 「北海道米」GI登録記念

### 『奇跡の北海道イネ講演会』を札幌で開催

#### 北海道米の歴史、GI制度、販売の現状と今後を考える

奇跡の北海道イネ講演会実行委員会は、令和8年6月19日(金)、札幌市中央区のJA北農ビル19階にて、「北海道米」GI登録記念『奇跡の北海道イネ講演会』を開催します。開催時間は16時30分から18時40分(受付開始は16時00分)。

令和8年3月25日、農林水産省の地理的表示(GI)保護制度において「北海道米」が登録されました。本講演会は、その登録を記念し、北海道米の歴史的背景と価値をあらためて学ぶとともに、GI制度の理解を深め、生産・流通・販売の現場から北海道米の今後を考えることを目的に開催するものです。

当日は、農研機構の藤野賢治氏が基調講演「奇跡の北海道イネ」を行うほか、ホクレン農業協同組合連合会によるGI制度の説明、一般財団法人日本米穀商連合会専務・相川英一氏による「米販売の現状と北海道米の位置づけ」の講演、さらに生産・流通・販売の立場から意見を交わすパネルディスカッションを実施します。

参加対象は、一般市民、生産者、農協関係者、米穀小売店、流通・販売関係者など。定員は150名、会費は一般1,000円、学生500円です。申込期限は6月12日(金)です。

#### 開催概要

- 【名称】「北海道米」GI登録記念 奇跡の北海道イネ講演会
- 【日時】令和8年6月19日(金)16:30~18:40(受付16:00~)
- 【会場】JA北農ビル19階(札幌市中央区北4条西1丁目)
- 【主催】奇跡の北海道イネ講演会実行委員会
- 【協力】ホクレン農業協同組合連合会

#### お問い合わせ

奇跡の北海道イネ講演会実行委員会

代表 徳永善也 080-5586-8158 ((株)千野米穀店 011-733-8158)

MAIL: chinograin@gmail.com

「北海道米」GI登録記念



農林水産大臣登録第175号「北海道米」

キセキ

# 奇跡の北海道イネ講演会

令和8年

6月19日(金)

16:30~18:40

(受付開始は16:00より)

◆司会進行 安達祐子  
フリーアナウンサー、北海道観光大使

**場所** JA北農ビル19階  
(札幌市中央区北4条西1丁目)



JA北農ビル

**会費** 1,000円(学生500円)

**対象** 一般市民、生産者、農協関係者(特に輸出  
関連農協)、米穀小売店、流通・販売関係者、  
北海道米に関心をお持ちの方(定員150名)

**基調講演** 藤野賢治氏  
**演題** 「奇跡の北海道イネ」

※令和5年日本育種学会賞受賞研究

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

**講演**

「"北海道米"と地理的表示(GI)保護制度の説明」  
ホクレン農業協同組合連合会

「米販売の現状と北海道米の位置づけ」  
一般財団法人日本米穀商連合会 専務 相川英一

**パネルディスカッション**

「北海道米GI登録をどう活かすか」  
— 生産・流通・販売の現場から考える —  
コーディネーター 徳永善也 株式会社千野米穀店

**主催** 奇跡の北海道イネ講演会実行委員会  
株式会社千野米穀店  
一般財団法人日本米穀商連合会(日米連)  
一般社団法人The Earth Cafe

**協力** ホクレン農業協同組合連合会

奇跡の北海道イネ講演会実行委員会 ☎011-733-8158  
(株式会社千野米穀店 内)

参加の  
お申し込み



ご参加はQRコードから  
お申し込み下さい



参加お申し込み期限は6月12日(金)まで

メールでのお申し込みは chinograin@gmail.com まで





「GI」とは「GEOGRAPHICAL INDICATION」の略。「地理的表示」と訳されます。「地理的表示 (GI) 保護制度」は、特定の地域を生産地として、その土地の気候や風土と結びついた品質や歴史をもつ製品の名称を登録する制度です。世界 100 か国以上にこの制度があり、日本の GI 制度は 2026 年にスタートから 11 周年を迎えます。



詳しくは農水省「GI」のHPへ

引用 [https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2501/spe1\\_01.html](https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2501/spe1_01.html) 「よくわかる 日本の「GI」制度」

## 北海道米の歩み

- 1692 年 北海道で初めてお米が作られる。(現在の北斗市)
- 1873 年 「北海道稲作の父」と呼ばれる中山久蔵氏が、「赤毛」という品種を作ることに成功する。
- 1980 年 「優良米の早期開発試験」が開始。
- 1988 年 「きらら 397」デビュー。
- 2001 年 「ななつぼし」誕生。
- 2003 年 「ふっくりんこ」誕生。
- 2008 年 「ゆめぴりか」誕生。
- 2011 年 食味ランキングで最高位「特 A」獲得。
- 2013 年 北海道米の道内食率 91% 到達。
- 2024 年 北海道米が「特 A」連続獲得。
- 2026 年 「北海道米」が地理的表示 (GI) 保護制度に登録



北海道水田発祥之地碑  
(北斗市)



寒地稲作発祥の碑  
(北広島市島松)



中山久蔵氏

参考 <https://www.hokkaido-kome.gr.jp/about/history/> 「北海道米 LOVE #4 振り返る 北海道米の歴史」

## 「奇跡の北海道イネ講演会」の開催にあたって

北海道米の歩みを学び、その価値を共有し、未来へつなぐ。

令和 8 年 3 月 25 日、農林水産省の地理的表示 (GI) 保護制度において「北海道米」が登録されました。これは、北海道における米づくりの歴史、品種改良の積み重ね、地域に根ざした品質および評価が、公的に認められた大きな節目であります。

北海道米は、冷涼な気候条件という不利を克服し、生産者、研究者、農業団体、流通関係者、米穀小売事業者等の長年にわたる努力によって、高品質米産地としての地位を築いてまいりました。

その背景には、「北海道イネ」という独自の系譜と、北海道の風土に適応した品種開発の歴史があります。

本講演会は、北海道米の GI 登録を記念するとともに、その登録の背景にある「北海道イネ」の価値と歩みをあらためて学ぶ機会として開催するものです。

この機会に北海道米の価値をあらためて見つめ直し、北海道米の良質な品質管理と誇りを伴った販売を目指し、GI 登録を契機とした、北海道米の魅力と可能性をより広く世界へ伝えることを理念とします。あわせて、生産・流通・販売・輸出の各分野が相互理解を深め、北海道米のブランド価値を守り育てるための共通認識を醸成することを目指します。

奇跡の北海道イネ講演会実行委員会  
代表 徳永善也